

# シャローム shalom

No.167  
2023.夏号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



## 牧師室・チャプレンの働き

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子

「『チャプレン』という言葉は初めて聞いた」と、よく言われます。確かに珍しい言葉です。チャプレンは英語の「施設付牧師」という意味で、病院や学校など、教会外の施設に従事する聖職者のことを言います。キリスト教精神に基づいて設立された当院は、1955年の開院当初から牧師室があり、チャプレンが専従しています。その働きは礼拝などの宗教的な働きに加え、心のケア、設立の精神や理念の伝達・継承、教育、キリスト教病院としての広報的役割など、さまざまあります。

時々、チャプレンの働きについて「布教や改宗を目的にしている」という理解に出会いますが、決してそ

うではありません。その人自身の信仰や宗教的背景を尊重し、生き方や信条、価値観を大切にしています。そして、お一人お一人の語られる言葉を大切にします。不思議なことに、思いや言葉に耳が傾けられ、大切にされるところに、平安と慰めが生まれてくるからです。そういう意味で、チャプレンは「語る人」ではなく「聴く人」です。

牧師室は、患者さんを中心としたチームの一員として、その人が「その人らしく」過ごせることを願い、そのための時間と場と配慮（ケア）が提供できるよう努めています。共に働くスタッフの心のケアや癒しに関わる働きを担っていることも、その働きの特色です。

2023年度医療団標語聖句（コヘレトの言葉4章9節より）

ひとりよりもふたりが良い。共に労苦すれば、その報いは良い。

蹴上の交差点を通ると煉瓦造りのレトロ感溢れる赤い建物が目に留まります。皆様はこの建物が何かご存じでしょうか？

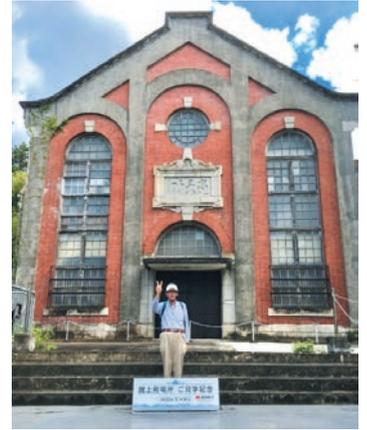
この建物は蹴上水力発電所の第二期工事の時の建物で、内部にあった水車や発電装置は撤去されていますが、建物が歴史の生き証人として今も保存されています(図)。蹴上発電所は、琵琶湖疎水(第一疎水)が開通した1890年の翌年の1891年に日本で初めて営業運転を始めた水力発電所で、琵琶湖疎水から水を引き入れています。その後の第二疎水(全線トンネルで建設)の完成により発電能力がアップし、太平洋戦争中の電力統制令で京都市から関西電力へ移管され、現在も現役で発電に活躍しています。

琵琶湖疎水では第一第二疎水をあわせて毎秒約24トンの水が琵琶湖から送られ、蹴上発電所には毎秒約12トンの水が送られ2600kWの電気を発電しています(最大能力は16トンの水で4500kWを発電)。そして約10トンの水が蹴上、松ヶ崎、新山科の3か所の浄水場で使われています。浄水場への送水が増加したため、発電所に送られる水と発電量は以前より減っているそうです。

蹴上の風景にすっかり溶け込んでいる蹴上発電所が、2016年9月12日に世界的な電気・電子技術の専門家組織であるIEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers) からIEEEマイルストーンに認定されました。

蹴上発電所のIEEEマイルストーン認定は、同所が日本初の事業用水力発電所であり、その発電した電気が京都の街灯や工業用電力、そして1895年に開催された第4回内国勧業博覧会に合わせて日本で初めて営業を開始した路面電車(京都電気鉄道)に使われるなど、京都ひいては日本の産業の近代化に貢献したことが評価され授与されたものです。

日本バプテスト病院の立地する京都市左京区には様々な歴史的な建築物や遺構が保存されており、蹴上水力発電所で保存されている煉瓦造りの建物は、その貴重な一部となっています。



蹴上発電所の第二期工事の時の煉瓦造りの建物と筆者。建物には久邇宮邦彦王の書による「功天亮(てんこうをたすく)」を石刻した扁額が掲げられており、「自然の水の力(で発電された電気)を人々の暮らしに生かすことこそ天の意思に叶う」という意味だそうです。蹴上発電所(現在三期目の鉄筋コンクリート造りの建物で稼働中)は、SDGsの実現へ向けて今も頑張っています。

Relay Column  
バプテスト老健 **リレーコラム**

vol.13 家族会再開について

そまき かなえ  
看護師 杉木 香奈江



老健の家族会委員会では主な取り組みとして、当施設を利用されているご家族同士の交流の場を持つ『家族会』の開催を行っています。この数年はコロナ禍の影響で見送られてきましたが、今年3月に感染予防対策を行った上で再開となりました。

私が参加させて頂いたグループには、介護経験が長い方とほぼ介護経験がないまま近々自宅での介護が始まるという二組のご家族が参加されていました。

介護経験の長いご家族からは、介護生活が始まるまでの経過や始まってすぐの頃に身体的にも精神的にも大変だったことなどを話され、今は定期的な施設利用が介護の息抜きになっているとのことでした。これから始まる介護生活に対しての戸惑いを話されていたご家族は、会話のなかで笑顔がみられていました。

ご家族同士が日々抱えている介護の悩みだけでなく工夫されていることなどそれぞれの思いを交流できる場として今後も家族会の開催が継続されればと思います。

薬でつなぐ ちよつといい話

vol.40 子供のお薬について

おばら かな  
薬剤部 小原 佳奈



子供はまだ免疫が大人ほど成熟しておらず、風邪をひいてしまうことが多々あります。そのため受診が大変で家にある薬を使おう、と思われるご両親もいらっしゃるのではないのでしょうか。

しかし、成長過程にある子供の体は個人差があり、また、大人と比較して臓器が未熟な状態です。体の成長度合いをみて医師が処方量の増減を判断される場合もありますが、一般的に15歳未満の子供のお薬の処方量は体重や年齢で細かく調節されています。

例えば、解熱や痛み止めとして使われるアセトアミノフェンは体重で処方量が決まります。対して、咳がひどい時などに処方されるツロブテロールという貼り薬は年齢で処方量が決められています。

「1年前にもらったものだから…」、「上の子と同じ症状だから…」といった同じ薬を使ってしまうと十分にお薬が効かない場合や、反対に過量となり副作用を引き起こる場合もあります。安易な使いまわしは避けて、お薬の使用に関して不安があれば医師・薬剤師にご相談ください。



## 健康・栄養

### 第50回 ～外出機会の増加による転倒に注意しましょう!!～

作業療法士  
しみず けんた  
清水 健太

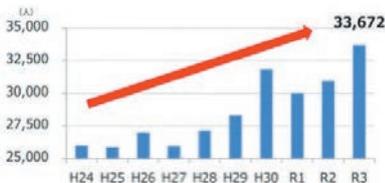


5月にCOVID-19が5類に移行してから、はや3ヶ月が過ぎ、皆さんの外出機会も急増していると思います。移動が増えれば、その分転倒リスクも上がります。

厚生労働省の令和元年国民生活基礎調査によれば、高齢者の介護が必要となった主な原因は、認知症、脳血管疾患（脳卒中）、高齢による衰弱と続き、「**転倒・骨折**」が12.5%を占め、4番目の多さとなっています。

また、同年の人口動態統計によれば、高齢者の転倒・転落・墜落による死者数は8,774人で、**交通事故による死者数の3倍以上**であったと発表しています。

転倒災害発生件数の推移



資料：厚生労働省HPより抜粋

さらに、**50歳以上**を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加し続けています。労働災害とは業務中や通勤中、もしくは業務や通勤が原因となって被った負傷、疾病、死亡などのことです。

転倒は自分や自分の周りの家族にとっても、身近なものであり、そのため自身が注意することも必要です。今回は、転倒予防の運動を紹介します。

#### ランジ

バランス能力の向上と姿勢が崩れた時に足で支える筋力UPを図ります。

- 1.立っている姿勢から足を前後に開く（危なくない幅で開いて行ってください、何かを支えにしてもOKです）。
- 2.軽く前傾して背筋を伸ばす。
- 3.前に出した足の膝が90度になるまで身体を下げる。
- 4.前に出した足の踵で蹴って身体を立てる姿勢に戻します。
- 5.片足10～15回を左右行って1セットとして、3セット行います。



## 聖書の小道

### 第57回

#### 「この私にも」

空の鳥をよく見なさい。

種もまかず、刈り入れもせず、

倉に納めもしない。だが、

あなたがたの天の父は鳥を

養ってくださる。あなたがたは、

鳥よりも価値あるものではないか。

マタイによる福音書  
6章26節

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



牧師室のメダカは最盛期には100匹以上育ちました。ここ最近では瓶の中が随分と寂しくなり、最後の一匹となっていました。そんなある日、小さな赤ちゃんメダカが数匹泳いでいるのを見つけました。驚きつつ瓶を覗いていると、普段から目にしていたものとは別のメダカがもう一匹、藻の中からゆっくりと姿を現しました。雄と雌が残っていたようでした。

メダカを見た患者さんが「こんな小さな命も頑張っているのだから、私も頑張らないと」おっしゃったことがあります。「空の鳥を見よ」と話されたイエスは、天の父は鳥を養ってくださるのだから人間に対しては尚更のことと、命の養い主である神様を伝えておられます。今、医療団施設のあちこちにコシアカツバメが巣を作り、窓の外を飛び交っています。空の鳥を見て、「この私にも」と、命の背後にある養い主の大きな守りを感じて日々を送れたらと思います。

## お知らせ 渡航外来開始のお知らせ

日本バプテスト病院では、渡航外来を開始しました。

渡航外来ではこれから海外で生活される方、留学・研究等で感染リスクの高いところで活動される方を対象に、ワクチン接種と健康面のアドバイスを行います。また国内外を問わず、高山病を予防したい方、持病がある方で客船・飛行機などでの旅行を考えている方を対象とした健康相談も行っています。

### 外来日 (完全予約制)

火曜日 14:00～16:00

金曜日 14:00～15:00

### ご予約について

お電話でご予約ください(受診予定日の14日前までにご予約ください)。

代表電話 075-781-5191

(お問い合わせ時間:平日14:00～17:00)



渡航外来  
ホームページ

## イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

### 寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

### 郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

### お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課 TEL 075-702-5926

### 献金・献品 感謝ご報告 (2023.2.1-5.31) 敬称略

中尾 安次 佐原 壽可代 依田 範子 安川 幸江 山田 則代  
平井 昭二 匿名の方1名

## お知らせ 認定看護師 (リソースナース) のご案内

日本バプテスト病院では、リソース (resouse: 目的を達成するために必要となる資源) として、5分野・6名の認定看護師が在籍し「実践」「指導」「相談」の役割を担っています。当院の認定看護師の専門知識が地域の方々の役に立てることがありましたら、是非ご一報ください。

病院ホームページでの問い合わせはこちら

<https://www.jbh.or.jp/about/section/kango/contact.html>

- ①「お問い合わせ項目」のプルダウンメニューで「認定看護師への問い合わせ」を選択
- ②最後の項目「お問い合わせ内容」に、下記項目についてご記載ください
- ③分野 (がん看護、呼吸器疾患、感染対策)・内容 (相談、研修依頼等)



お問い合わせ  
フォーム

分野	主な内容
がん化学療法看護	<ul style="list-style-type: none"><li>・がん化学療法全般 投与内容・副作用・血管外漏出・抗がん剤の曝露対策</li><li>・点滴注射の管理について CVポート・PICCなど</li></ul>
がん性疼痛看護	<ul style="list-style-type: none"><li>・痛みのアセスメント</li><li>・がん疼痛薬物療法 オピオイドの副作用対策・CSI操作全般・レスキュードーズ使用法、評価、トラブル対応</li><li>・薬物療法以外の疼痛緩和</li><li>・患者家族への教育 鎮痛薬使用に対する支援</li></ul>
緩和ケア	<ul style="list-style-type: none"><li>・緩和ケア全般 がん告知に於ける相談・がん治療中の相談・意思決定支援・家族看護・終末期の症状緩和 (せん妄の対応、鎮静など)・看取り時の対応・エンゼルケア・グリーフケア</li></ul>
慢性呼吸器疾患看護	<ul style="list-style-type: none"><li>・呼吸器ケア全般 酸素療法・在宅酸素療法・吸入療法・排痰法・人工呼吸療法 (NPPV・TPPVなど)・禁煙指導</li></ul>
感染管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・感染対策全般 感染対策の予防と管理・環境整備・洗浄消毒</li></ul>

※ご不明な点がありましたら病院看護部迄お問い合わせください。

TEL: 075-702-5920 (看護部直通) 月～金

## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.167 2023年7月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 尼川 龍一 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <https://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <https://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <https://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト居宅介護支援事業所 <https://www.jbh.or.jp/about/section/chiiki/chiiki-renkei/kyotaku.html>